

(抄訳)

AIGはパインブリッジ・インベストメンツの売却を完了

ニューヨーク発 2010年3月29日—アメリカン・インターナショナル・グループ・インク（「AIG」）は、本日、その資産運用部門の一部を、アジアに拠点を有するプライベート・インベストメント・ファームであるパシフィック・センチュリー・グループ（Pacific Century Group）に売却する取引を完了したことを発表しました*。AIGは引き続きグループ内の投資業務の一環として約5,090億ドルの資産運用を行います。

パシフィック・センチュリー・グループはAIGに対し、現金2億7,700ドルを売却完了時に支払いました。AIGは今後、パフォーマンス・ノート及び成功報酬（キャリド・インタレスト）の一部に関する継続的な受領権利の形で追加的に売却対価を受領することになります。

売却された資産運用部門は、パインブリッジ・インベストメンツ（PineBridge Investments）のブランド名で、31カ国で事業展開しており、機関投資家及び個人投資家の資産約873億ドルをプライベート・エクイティ、ヘッジファンド・オブ・ファンズ、上場株式、及び債券等の多様な投資商品を通じて運用しています。

*注：AIGは、当該資産運用部門の一部の売却についての合意を2009年9月5日に発表しています。